

# 3 万年前のライフスタイル —旧石器時代の狩猟採集生活—

神奈川県教育委員会 高屋敷飛鳥

はじめに

ライフスタイル…生活の様式・営み方。

また、人生観・価値観・習慣などを含めた個人の生き方。(『大辞泉』)

## 1 日本列島の旧石器時代概要

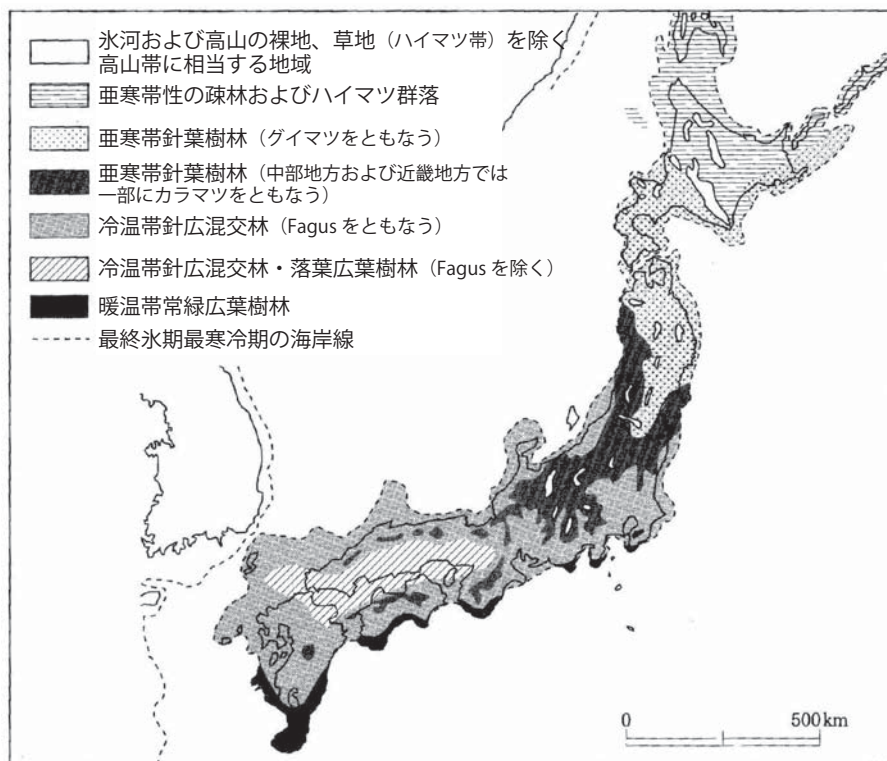
時期区分：後期旧石器時代 前半期・後半期

年代：前半期 約 4 万年前～約 2 万 9 千年前 …今回はこの時期中心

後半期 約 2 万 9 千年前～約 1 万 6 千年前

関東地方の植生：冷温帯針広混交林

関東地方の動物：ナウマンゾウ・オオツノジカ動物群



● ナウマンゾウ

● ヤベオオツノジカ

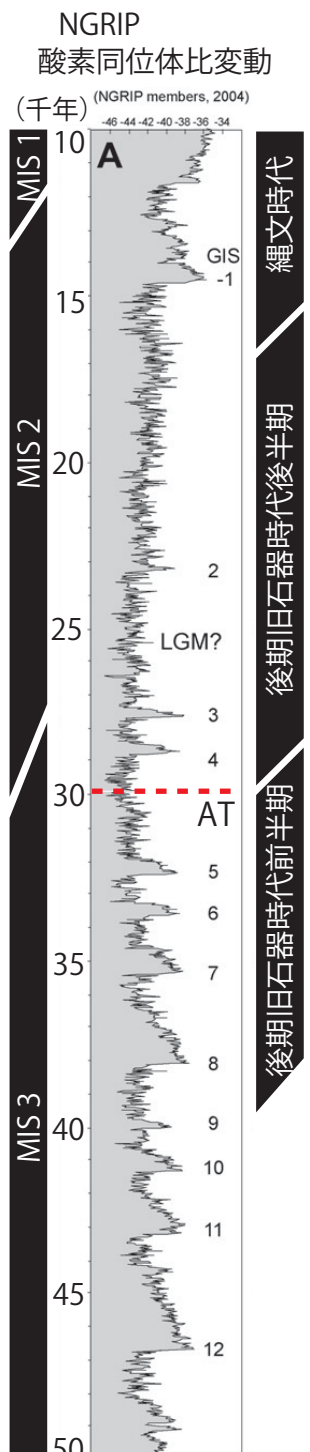
(那須 1985)

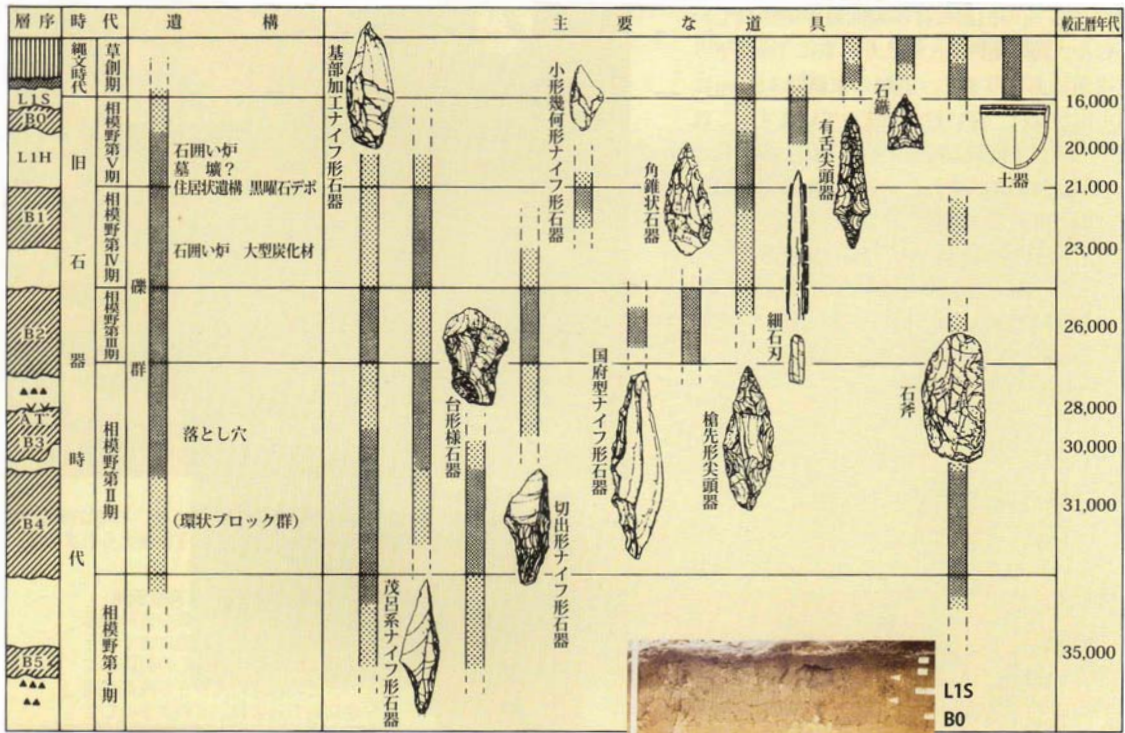


オーロックス

(財団法人印旛郡市文化財センター 2004)

(Kudo, Y. and Kumon, F. 2012 を一部改変)





旧石器時代の遺構と主要な道具の変遷

相模野台地の層序

一栗原中丸遺跡 (座間市) のローム層



(財団法人かながわ考古学財団編 2010)

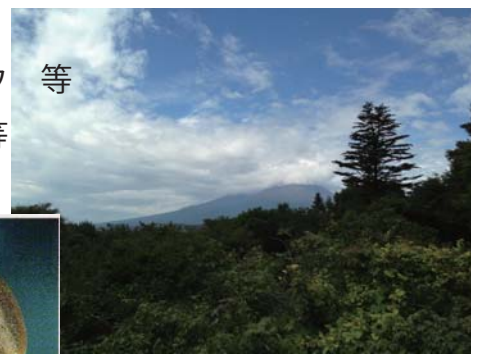
## 2 食：どのような食べ物を、どのように得て、どのように食べていたのか？

### ・採集：植物質食料

堅果類…オニグルミ、ハシバミ、クリ、チョウセンゴヨウ 等

ベリー類…ヤマブドウ、サルナシ、イチイ、キイチゴ 等

果実…スモモ 等 (鈴木 1988)



オニグルミ



ツノハシバミ



チョウセンゴヨウ

(財団法人印旛都市文化財センター 2004)



ヤマブドウ



サルナシ



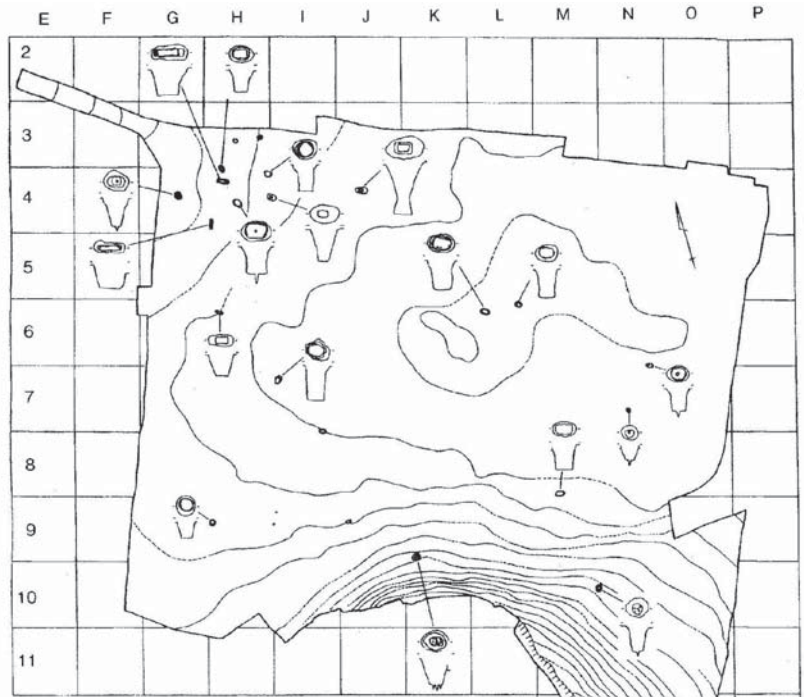
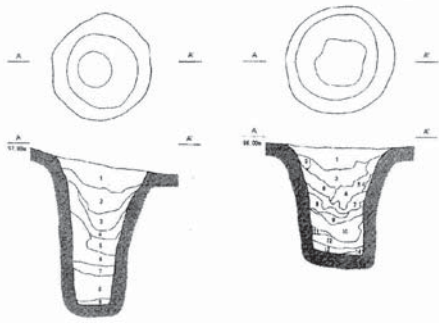
イチイ (さとうち・松岡 1985)

・狩猟：動物質食料

- ・中・大型哺乳類…ヤベオオツノジカ、ナウマンゾウ、ニホンムカシジカ、ニホンジカ、カモシカ、ツキノワグマ、ヒグマ、キツネ、タヌキ、ニホンザル、ノウサギ 等
- ・小型哺乳類…アカネズミ、ヤマネ 等 (鈴木 1988・Kawamura1994)

・陥し穴＝罾猟

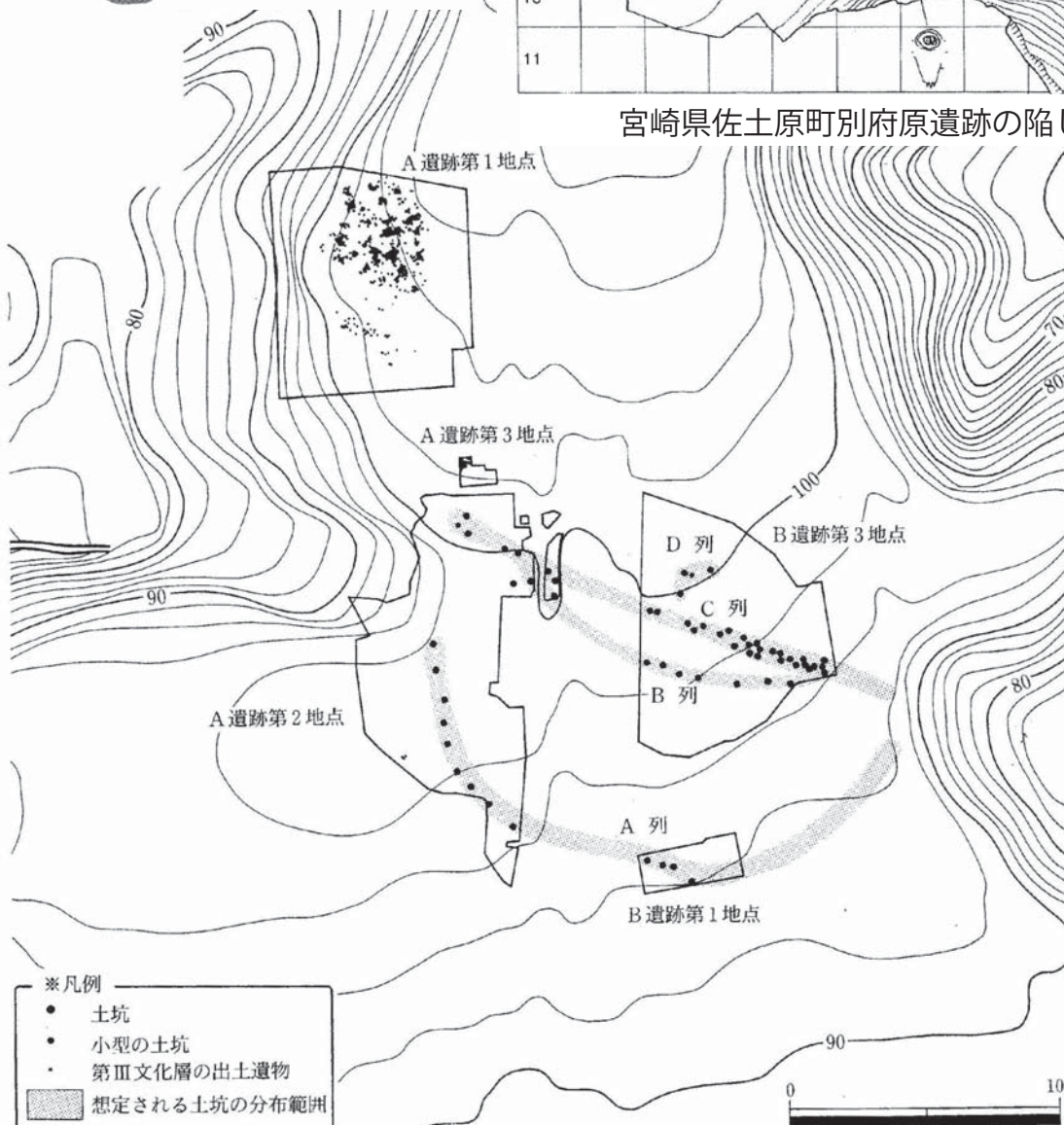
…前半期は台地や丘陵平坦面に列状に配置  
主に神奈川県南部～静岡県東部、南九州に分布



宮崎県佐土原町別府原遺跡の陥し穴の分布

※後半期

0 20m



※凡例

- 土坑
- 小型の土坑
- 第Ⅲ文化層の出土遺物
- 想定される土坑の分布範囲

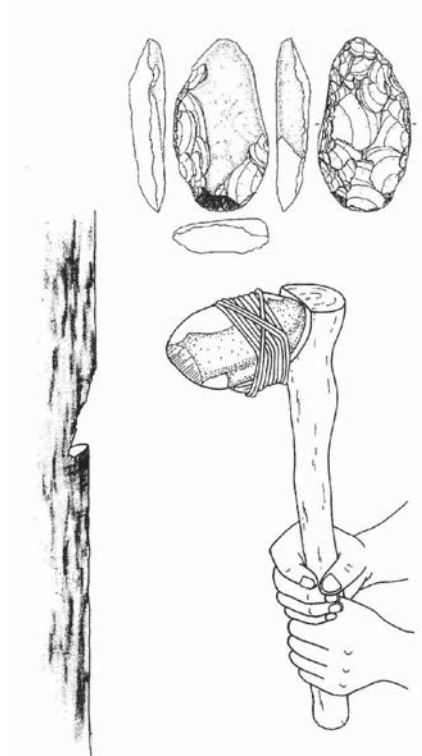
0 100m

静岡県三島市初音ヶ原遺跡の陥し穴とその分布

・狩猟・採集の道具

- ・石器…台形様石器、ナイフ形石器  
石斧、搔器、削器、彫器、錐器
- ・骨角器

■局部(刃部)磨製石斧 伐採・動物の解体



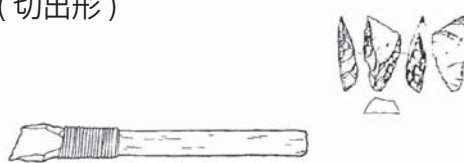
■ナイフ形石器 (先が尖るもの)

突く・刺す・切る



■ナイフ形石器 (切出形)

切る



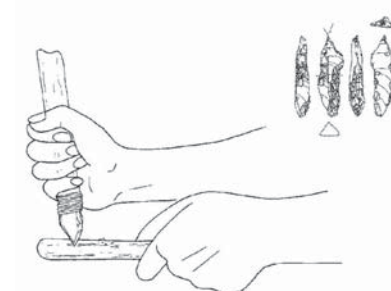
■搔器

獣脂を掻き取る・皮をなめす



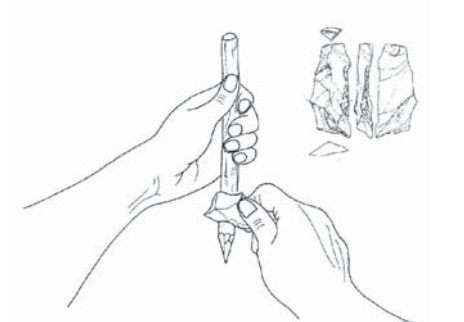
■彫器

彫る・削る



■削器

削る・切る



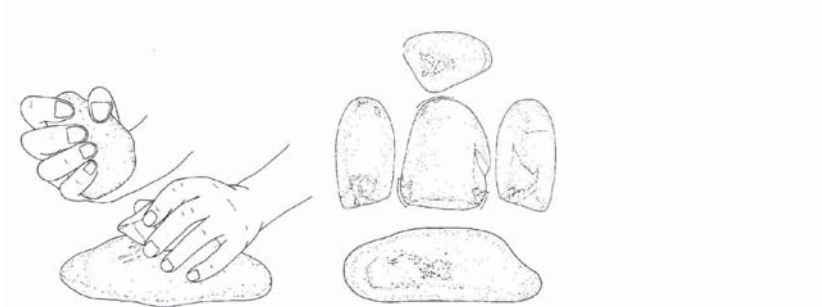
■錐器

穴をあける



■敲石・台石

敲く・つぶす—石器製作、或いは堅果類の粉碎などに用いられたハンマーと台石



(世田谷区立郷土資料館 2002)

・道具の材料

- ・石材：黒曜石、凝灰岩、頁岩、安山岩、チャート、メノウ等



黒曜石



硬質細粒凝灰岩  
(相模原市津久井城址馬込地区)



玉髓（赤玉石）  
(座間市栗原中丸遺跡)



(財団法人印旛郡市文化財センター 2004)  
※石材写真は筆者撮影



頁岩



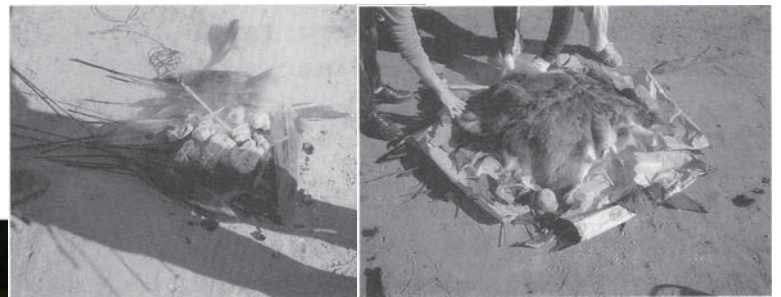
チャート



ガラス質黒色安山岩  
(相模原市津久井城址馬込地区)

・調理施設

- ・礫群…石蒸し調理？
- ・炉址



石蒸し調理実験の様子 (鈴木他 2001)



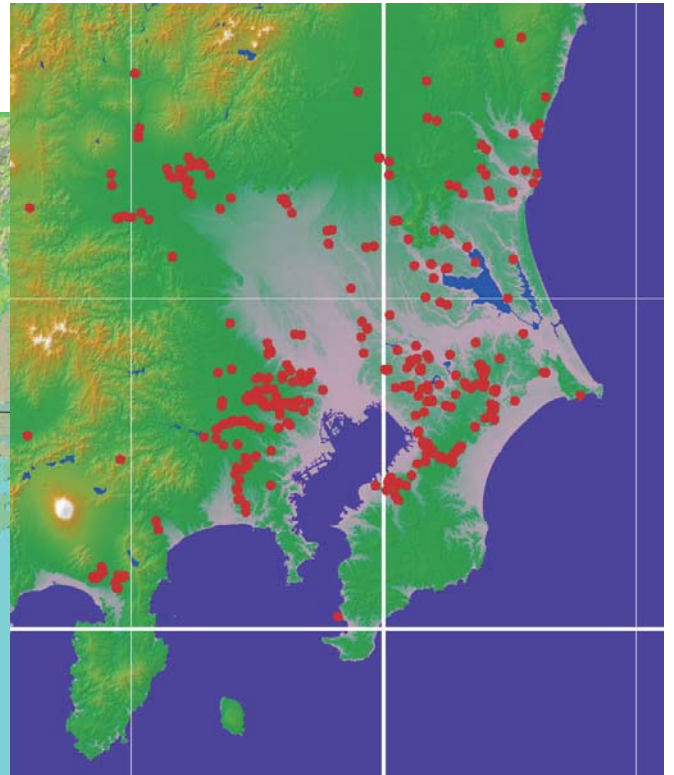
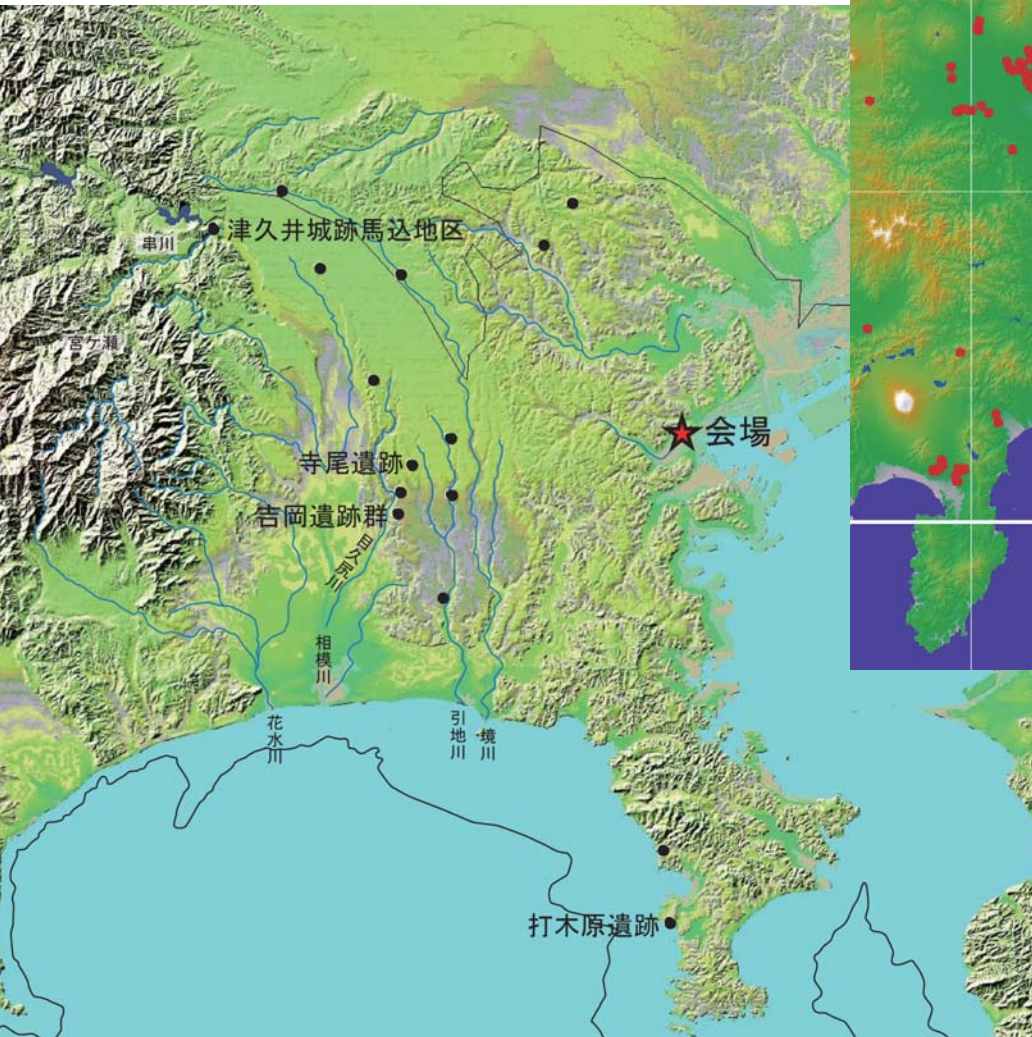
清川村宮ヶ瀬遺跡群サザランヶ遺跡 ※後半期



綾瀬市吉岡遺跡群 ※後半期

### 3 住：どのような場所にどのように住んでいたのか？

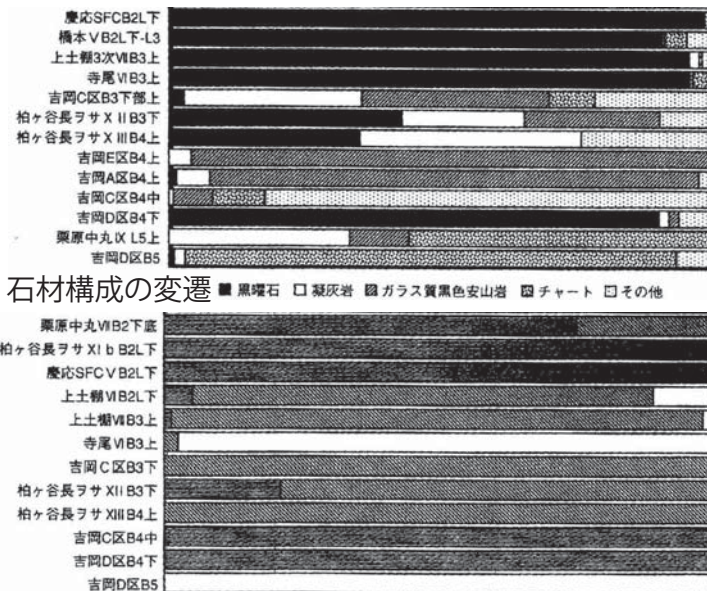
- ・遺跡の立地
  - ・河川沿いの台地縁辺部



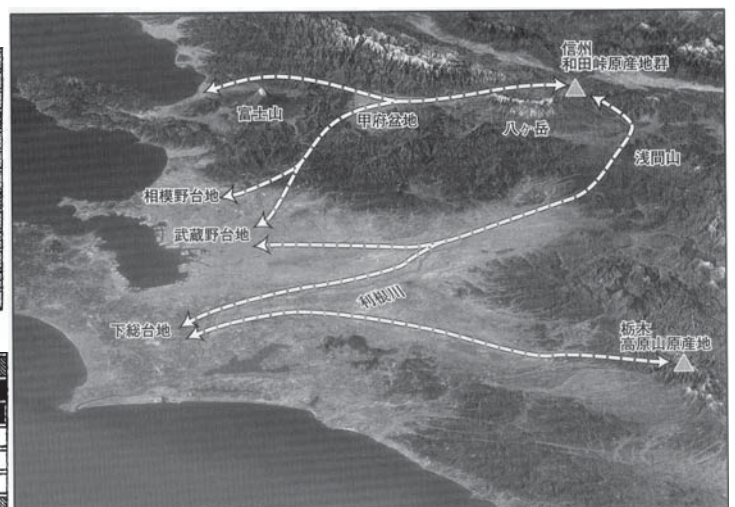
前半期の関東地方の遺跡分布図  
(日本旧石器学会編 2010)

前半期の神奈川県内の遺跡分布図

- ・遊動生活
- ・基本的に必要なものは直接採取（埋め込み戦略 (Binford, L. 1979) )
- ・前半期前葉：「地域循環単位型」、前半期中・後葉：「広域循環放射型」(角張 1991)
- ・下野 - 北総回廊 (田村他 2004)

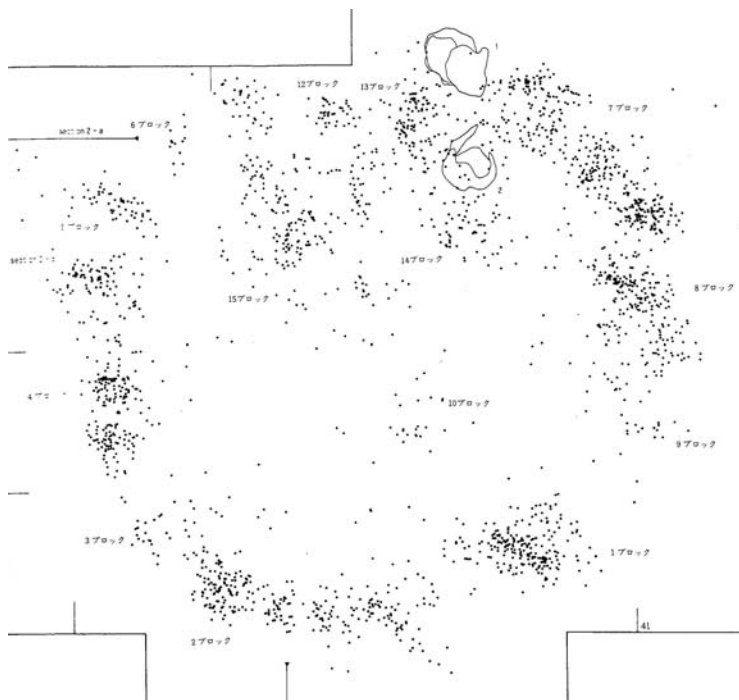


相模野台地における黒曜石産地構成の変遷 (諏訪問 2010)

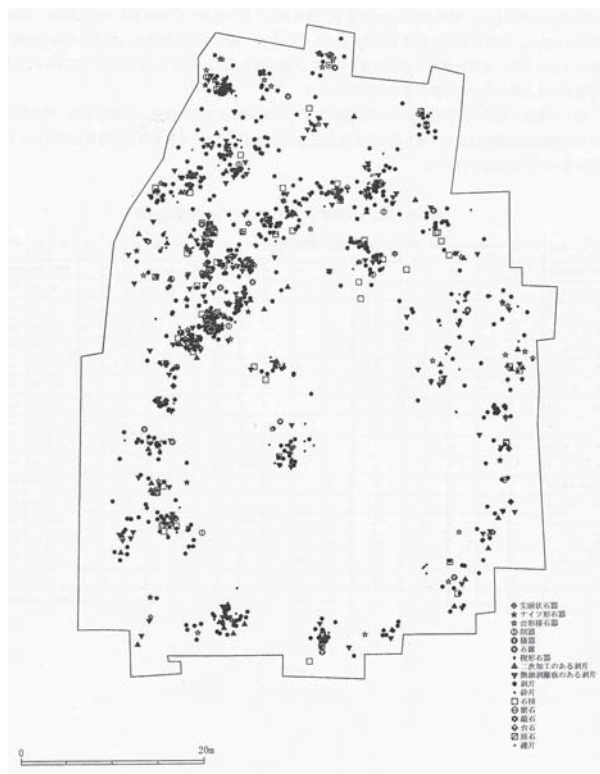


黒曜石の広がりから復元される人々の遊動経路  
(堤 2011 原画像：神奈川県立生命の星・地球博物館)

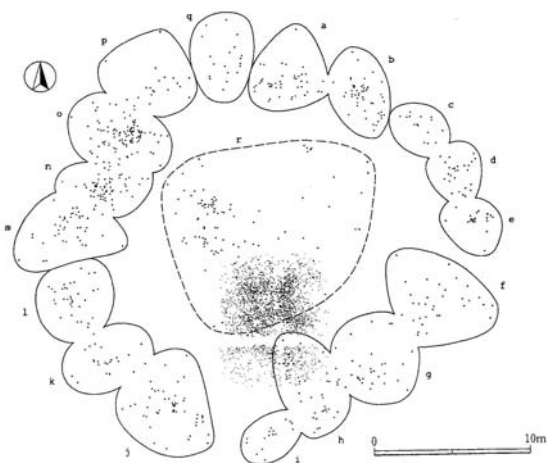
・前半期前葉・中葉：環状ブロック群



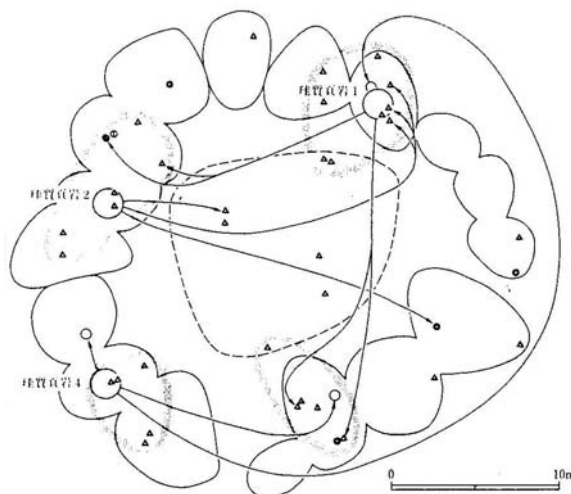
群馬県伊勢崎市下舐牛伏遺跡第2文化層遺物分布図



千葉県印西市泉北側第3遺跡遺物分布図



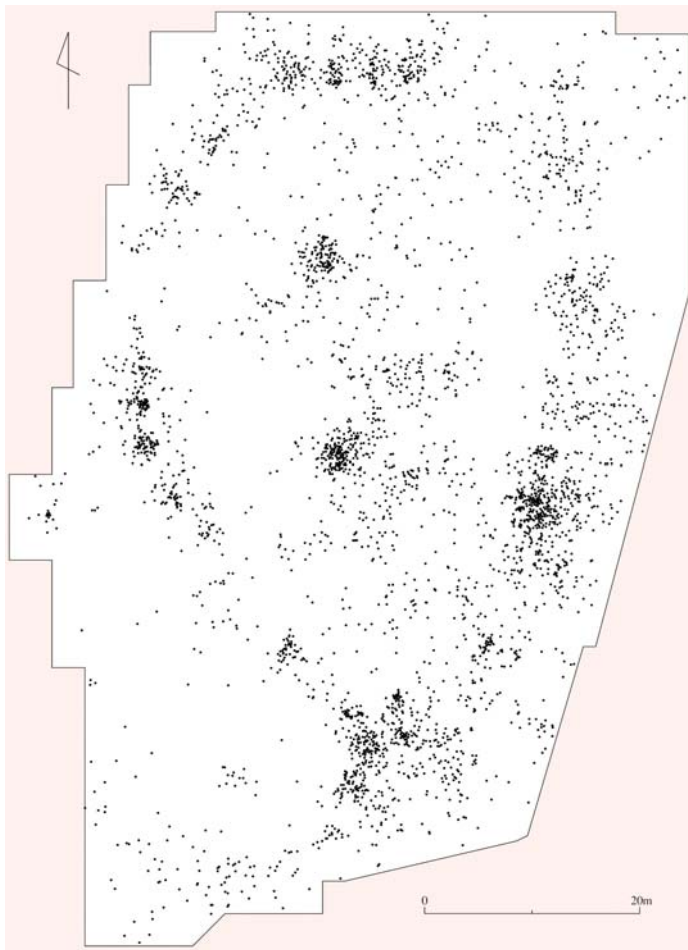
千葉県四街道市池花南遺跡第1文化層遺物分布図



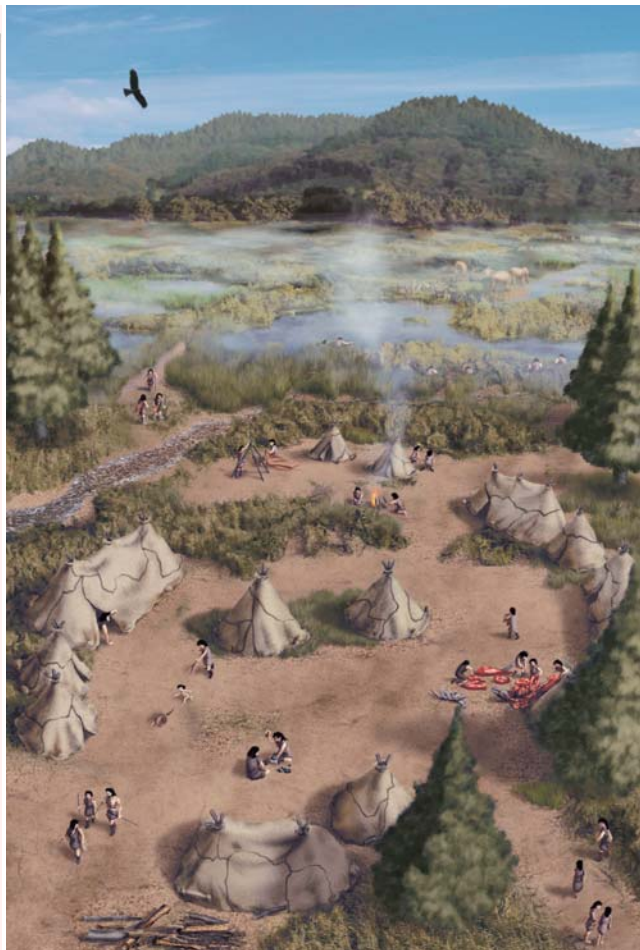
同接合状況図



栃木県佐野市上林遺跡第2文化層出土石器



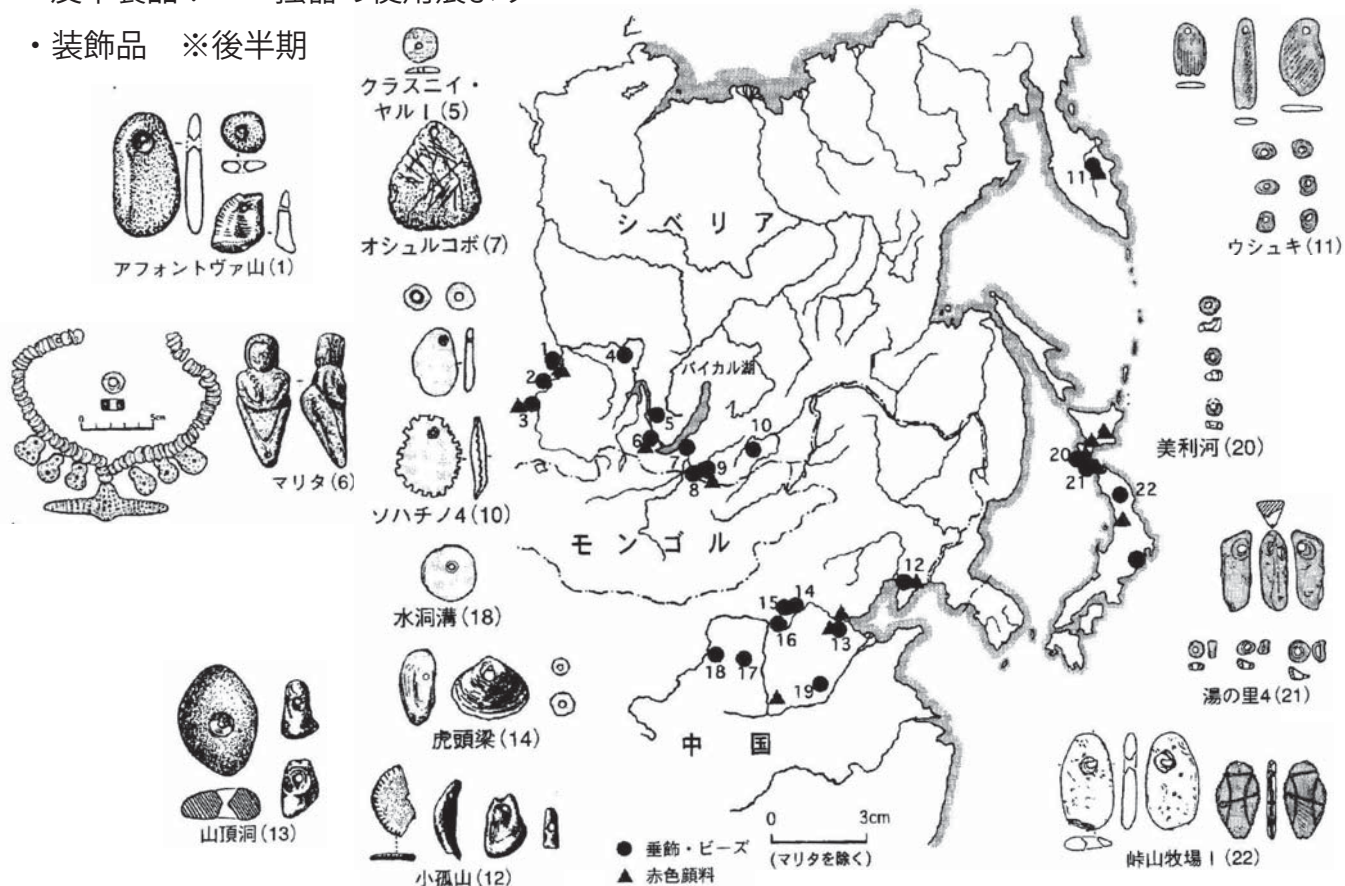
栃木県佐野市上林遺跡第2文化層遺物分布図



イメージ図 (出居他 2004)

#### 4 衣：どのようなものを身に着けていたのか？

- 皮革製品？ …搔器の使用痕より
- 装飾品 ※後半期



(旧石器文化談話会編 2007 原図：森編 1989)



5 神奈川県内の代表的な前半期の遺跡

①津久井城跡馬込地区 (第6文化層)

所在地：相模原市緑区小倉字馬込

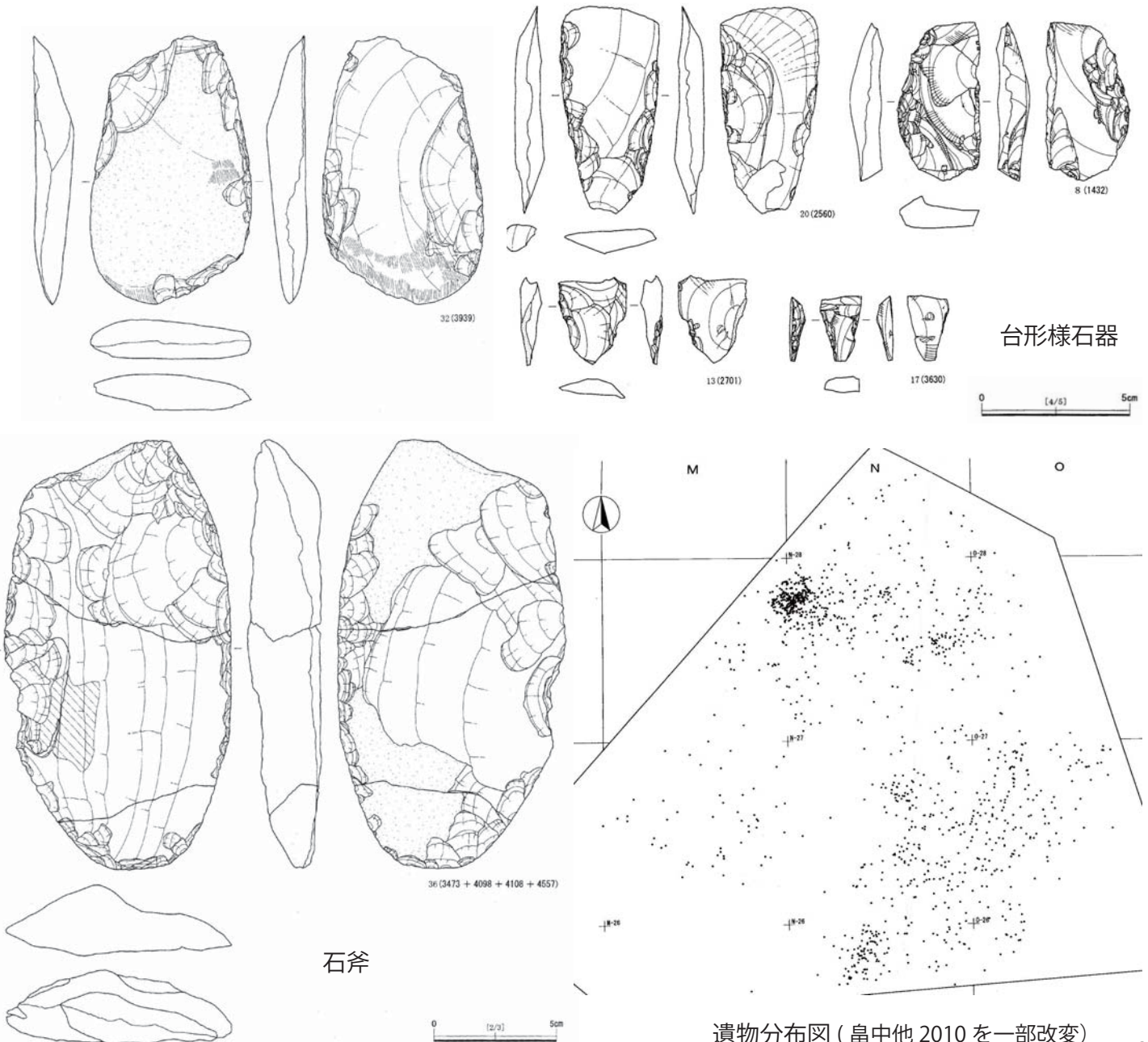
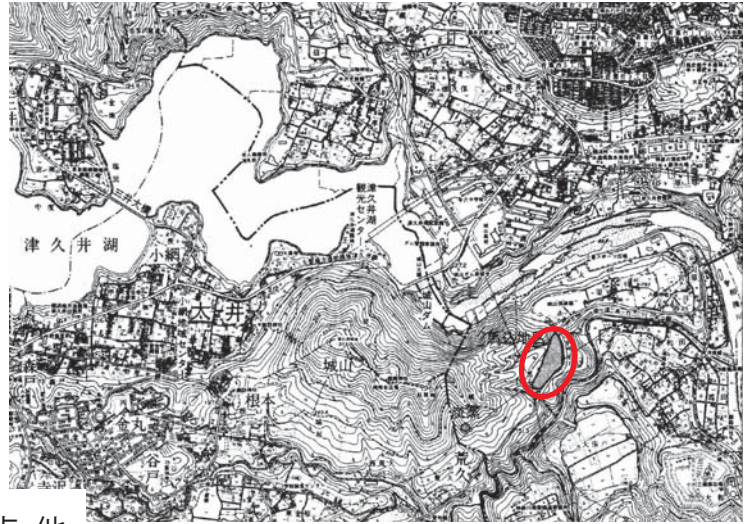
時期：前半期前葉 (B4層中部～下部)

石器総数：1384点

石器組成：ナイフ形石器7点、  
台形様石器14点、石斧16点、  
搔器4点、削器9点、彫器2点、  
剥片1134点、碎片22点、  
石核93点、敲石20点、台石5点 他

石材組成：凝灰岩950点、ホルンフェルス127点、珪質頁岩148点、黒曜石50点、  
チャート44点 他

特徴：石斧製作、直径約30mの環状ブロック群



遺物分布図 ( 畠中他 2010 を一部改変)

5 神奈川県内の代表的な前半期の遺跡

②打木原遺跡 (Va層)

所在地：横須賀市長井四丁目地内

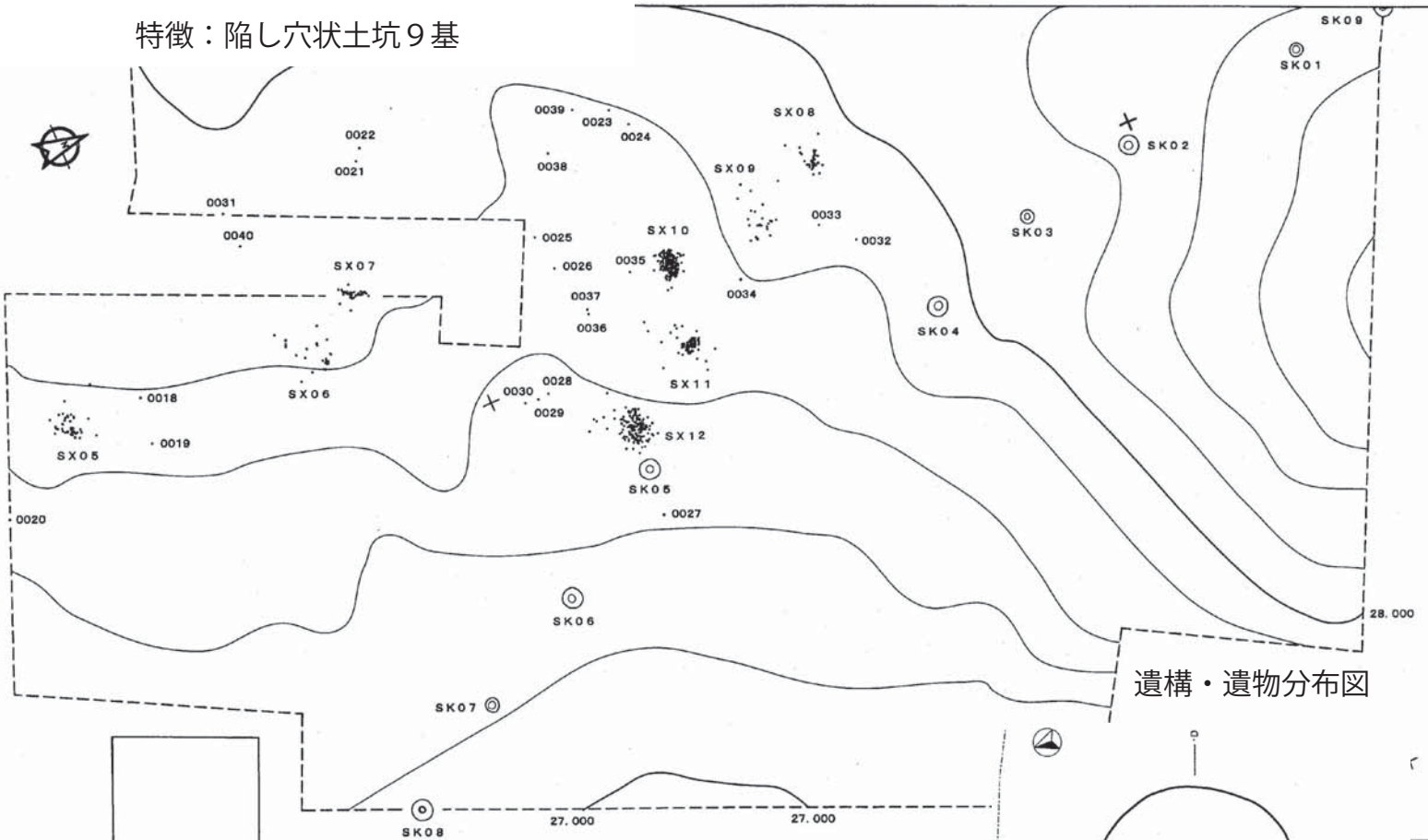
時期：前半期中葉 (B3層)

石器総数：660点

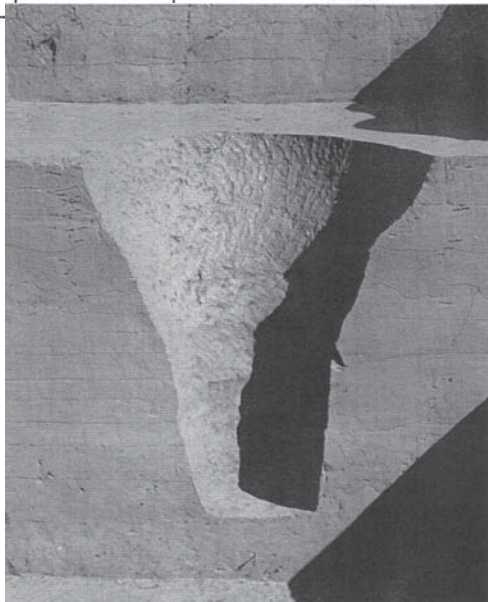
石器組成：ナイフ形石器1点、搔器1点、剥片257点、  
 碎片359点、石核20点、敲石5点、台石1点 他

石材組成：硬質細粒凝灰岩511点、ホルンフェルス51点、  
 黒曜石39点、流紋岩21点 他

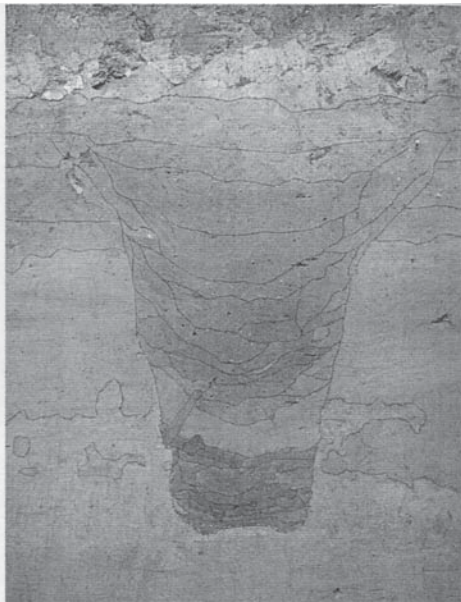
特徴：陥し穴状土坑9基



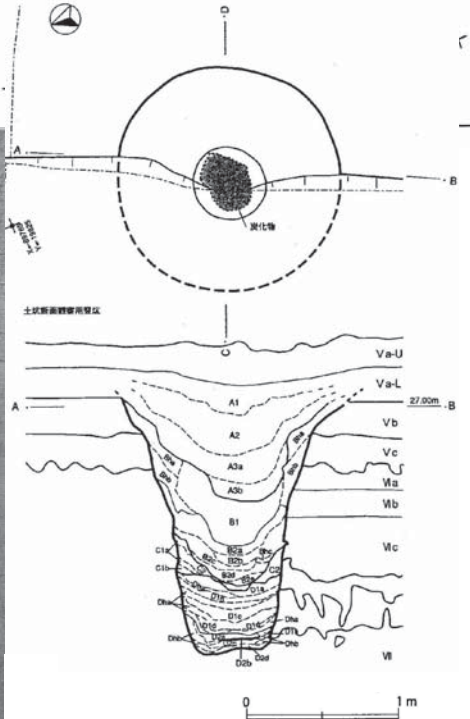
遺構・遺物分布図



土坑 (SK08) 完掘状況



土坑 (SK09) 断面



土坑 (SK08) 実測図

## 5 神奈川県内の代表的な前半期の遺跡

### ③ 寺尾遺跡 (第VI文化層)

所在地：綾瀬市長井四丁目地内

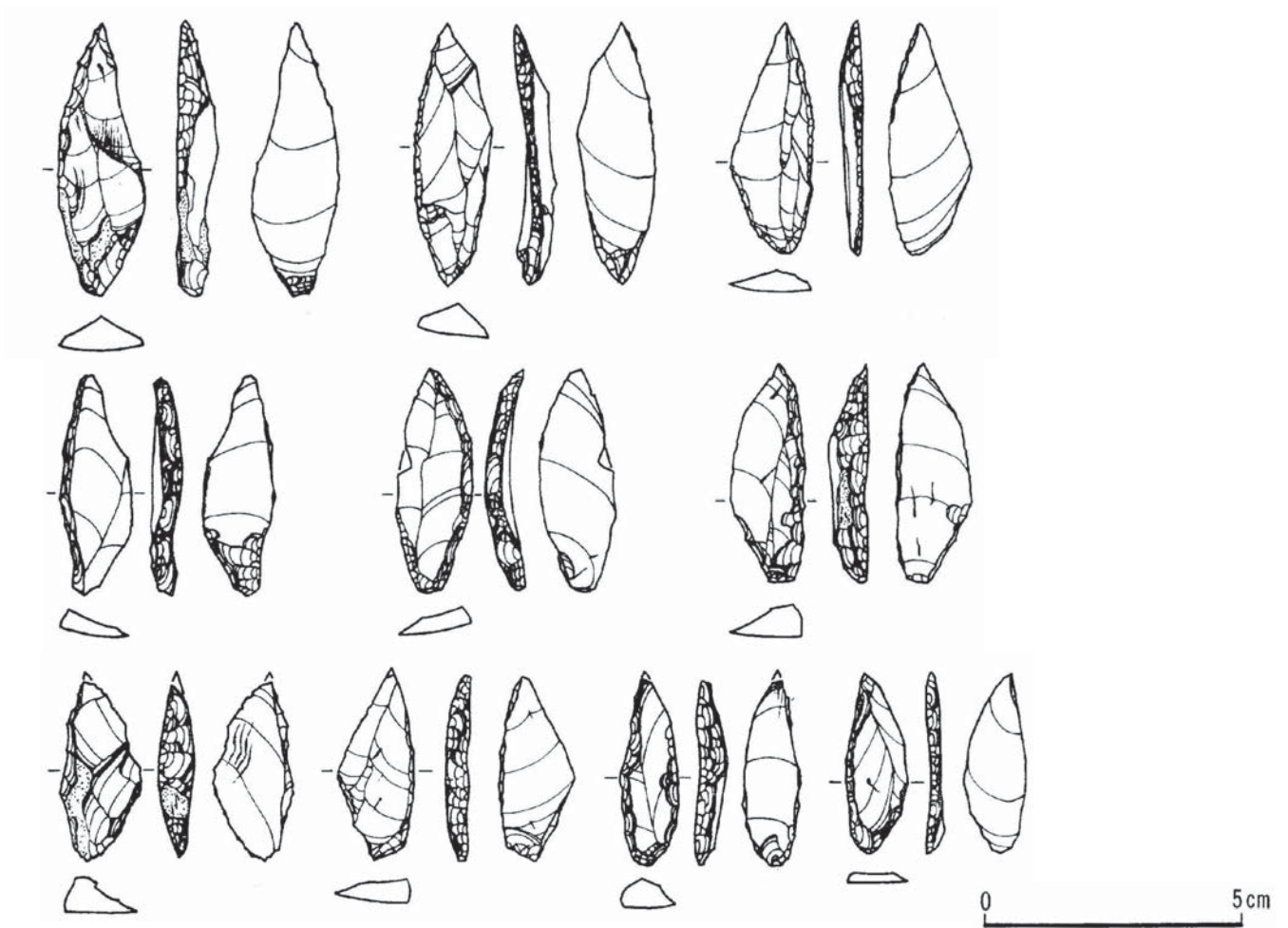
時期：前半期後葉 (B3層上面)

石器総数：1898点

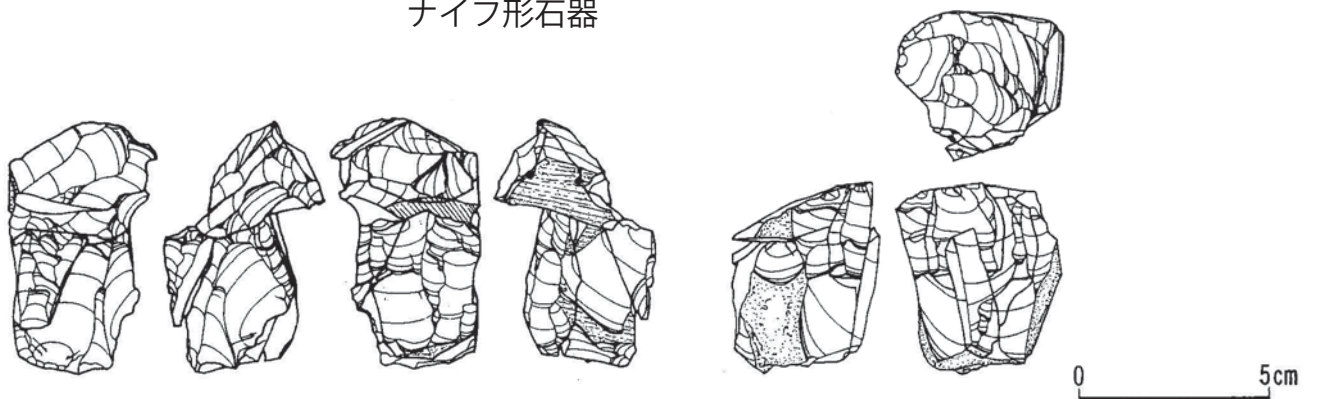
石器組成：ナイフ形石器 163点、搔器 3点、削器 6点、  
彫器 1点、錐器 3点、剥片 706点、  
碎片 951点、石核 16点、磨石 4点 他

石材組成：黒曜石 1829点 他

特徴：石刃製ナイフ形石器製作



ナイフ形石器



接合資料

## おわりに

### <引用・参考文献>

- 麻生順司・小山裕之他編 2005 『打木原遺跡・長井高原遺跡 発掘調査報告書』玉川文化財研究所
- 出居博・松浦真由美・栗原有未・古環境研究所編 2004 『上林遺跡 佐野新都市開発整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査事業』佐野市埋蔵文化財調査報告書第 30 集、佐野市教育委員会
- 稲田孝司 2001 『遊動する旧石器人』岩波書店
- 稲田孝司・佐藤宏之編 2010 『講座日本の考古学 1 旧石器時代 上・下』青木書店
- 岩崎泰一・小島敦子編 1986 『下触牛伏遺跡』群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 大上周三・鈴木次郎編 1984 『神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告 3 栗原中丸遺跡』
- 旧石器文化談話会編 2007 『旧石器考古学辞典<三訂版>』
- 角張淳一 1991 「黒曜石原産地遺跡と消費地遺跡のダイナミズム—後期旧石器時代石器群の行動論的理解—」『先史考古学論集』1
- Kawamura, Y. 1994 Late Pleistocene to Holocene mammalian faunal succession in the Japanese Islands, with comments on the Late Quaternary extinctions. *ArchaeoZoologia* 6-2
- 工藤雄一郎 2010 『旧石器・縄文時代の環境文化史』新泉社
- Kudo, Y. and Kumon, F. 2012 Paleolithic cultures of MIS 3 to MIS 1 in relation to climate changes in the central Japanese islands. *Quaternary International* 248
- 財団法人印旛郡市文化財センター編 2004 『印旛の原始・古代—旧石器時代編一』
- 財団法人かながわ考古学財団編 2010 『掘り進められた神奈川の遺跡』有隣堂
- 佐藤明生他編 2002 『横須賀市埋蔵文化財調査報告書第 10 集』
- 打木原遺跡「(仮称)長井海の手公園」整備計画に伴う埋蔵文化財発掘調査』
- さとうち藍・松岡達英 1985 『冒険図鑑』福音館書店
- 白石浩之・加藤千恵子編 1997 『かながわ考古学財団調査報告 21 吉岡遺跡群Ⅳ』
- 白石浩之・鈴木次郎編 1980 『神奈川県埋蔵文化財調査報告 18 寺尾遺跡』
- 鈴木次郎他編 1996 かながわ考古学財団調査報告 8 宮ヶ瀬遺跡群Ⅵ サザランケ (No.12) 遺跡
- 鈴木忠司 1988 「素描・日本先土器時代の食糧と生業」『朱雀』1
- 鈴木忠司・礫群調理実験グループ 2001 「石蒸し調理実験記録—岩宿時代の食をめぐって—」『朱雀』13
- 鈴木敏中編 1999 『初音ヶ原遺跡—初音ヶ原遺跡 A 遺跡第 2 地点、初音ヶ原 B 遺跡第 3 地点』三島市教育委員会
- 諏訪間順 2010 「天城柏峠産黒曜石の流通」『公開シンポジウム予稿集 黒曜石が開く人類社会の交流Ⅱ』
- 世田谷区立郷土資料館編 2002 『平成 14 年度特別展図録 世田谷最古の狩人たち』
- 田村隆・国武貞克・吉野真如 2004 「旧石器時代石器石材写真集」『千葉県の歴史 資料編 考古 4』千葉県
- 堤隆 2011 『列島の考古学 旧石器時代』河出書房新社
- 那須孝悌 1985 「先土器時代の概要」『岩波講座日本考古学 2 人間と環境』岩波書店
- 日本旧石器学会編 2010 『日本列島の旧石器時代遺跡—日本旧石器(先土器・岩宿)時代遺跡のデータベース—』
- 畠中俊明・澁谷正信他編 2010 『津久井城跡馬込地区 かながわ考古学財団調査報告 249』
- 津久井城跡馬込地区津久井広域道路建設事業に伴う発掘調査』
- 山岡麻由子編 2011 『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書 XⅢ—印西市泉北側第 3 遺跡(下層)—』
- 財団法人千葉県教育振興財団 文化財センター
- 渡辺修一編 1991 『四街道市内黒田遺跡群』千葉県文化財センター調査報告第 200 集、(財)千葉県文化財センター
- Binford, L.R. 1979 Organization and Formation Processes: Looking at Curated Technologies. *Journal of Anthropological Research* 25